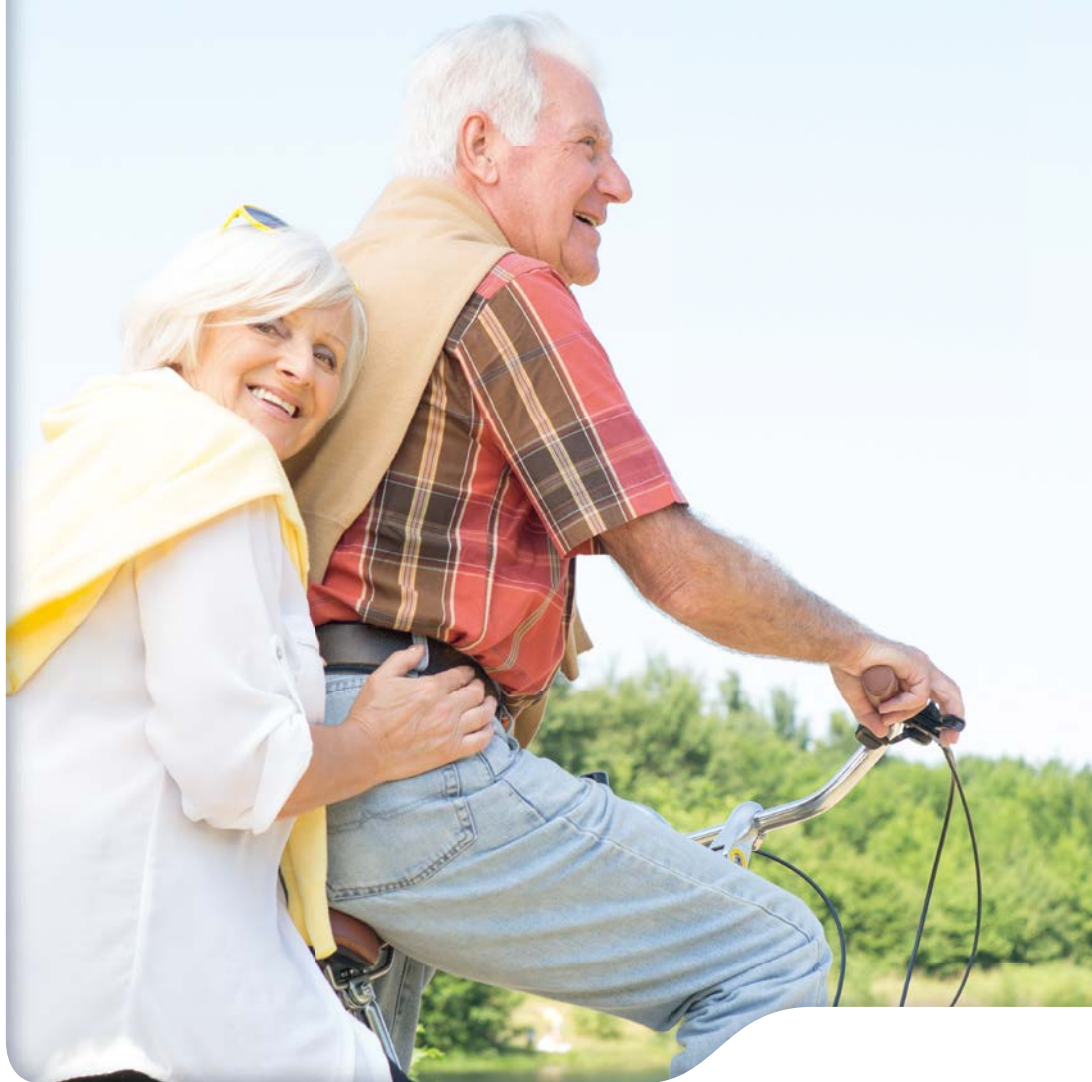


遠隔モニタリングシステムハンドブック

6290 コミュニケータ用

**Boston
Scientific**
Advancing science for life™





遠隔モニタリングシステムとは

遠隔モニタリングシステムは、送信機を使い、ICDやCRT-Dなどの植込み型機器の情報を、電話回線を通じて自宅など離れたところから医療施設へ送ることができるサービスです。

注意：この遠隔モニタリングシステムは、救急対応を目的とするものではありません。お体の具合が悪い時は、担当医師にご相談ください。また、緊急時は、担当医師または119番にご連絡ください。

遠隔モニタリングシステムのしくみ

患者の植込み型機器

コミュニケーターと呼ばれる送信機（以下、コミュニケーター）を使い、ご自宅で植込み型機器の情報を自動的に無線で読みます。

コミュニケーター

コミュニケーターは、読込んだ植込み型機器の情報を、電話回線を通じて、情報を管理する**専用サーバ**へ送信します。送信は、ご自宅の電話回線か、USB携帯アダプタによる携帯電話回線を通じて行います。

専用サーバ／病院

担当医や医療スタッフは、専用サーバへ送られた植込み型機器の情報をパソコンから閲覧できます。

データ(医療施設へ)

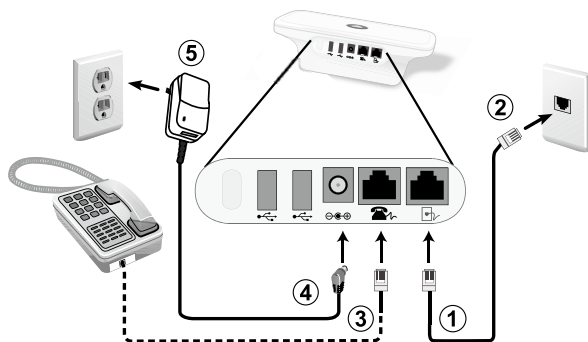
コミュニケーターの設置

コミュニケーターは次のような場所に置いてください。

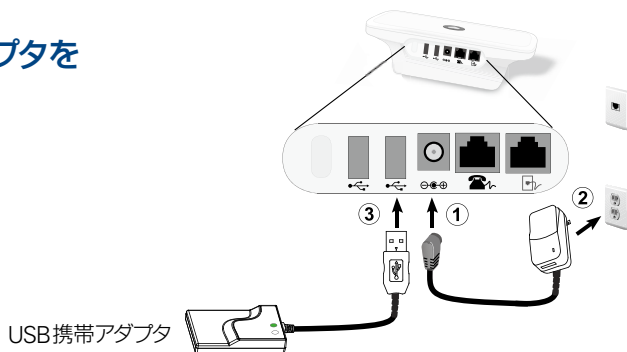
- ・ 壁の電話ジャックの近く（ご自宅の電話回線を使用する場合）
- ・ 利用しやすい電源コンセントの近く
- ・ 眠る場所の近くかベッドサイド

このような場所に置くことが出来ない場合、一日の大半を過ごす場所にコミュニケーターを置いてください。

ご自宅の電話回線を使用する場合



USB携帯アダプタを使用する場合



注意 ・ コミュニケーターは電源コンセントに差し込んだままにしてください。

- ・ ご自宅の電話回線を使用する場合、コミュニケーターは電話回線に接続したままにしてください。

コミュニケーターの表示

コミュニケーターのアイコン・ボタン等は点灯または点滅することで、必要な情報をあなたにお知らせします。



ハート型ボタン

点滅時またはデータを送信するときに押す



ラティチュード

LATITUDE表示ランプ

通電時に点灯



患者アイコン

点灯時はコミュニケーターから離れないこと



医師アイコン

データが正常に送信された場合にのみ点灯



データ受信中の表示

緑 = 正常にデータ収集中
黄 = データ収集エラー



データ送信中の表示

緑 = 正常にデータ送信中
黄 = データ送信エラー



センサ信号アイコン

体重計／血圧計の
データ受信時に点灯



医師への連絡アイコン

点灯している場合は医師、
またはカスタマーサポートに
連絡

オプションの体重計・血圧計を使用する

体重計と血圧計が附属している場合は、それらの機器を使用し、測定した情報を送信することができます。測定の方法は、通常の体重計や血圧計と同じです。

* 体重計と血圧計の測定時に、コミュニケータの操作は不要です。

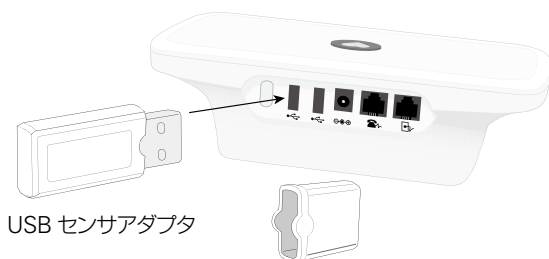
詳しい操作方法是、製品附属の取扱説明書等をご覧ください。

また、操作方法等でご不明な点がございましたら、
ラティチュード
LATITUDE™ カスタマーサポートまで
お問い合わせください。



USBセンサアダプタの接続

ラティチュード
USBセンサアダプタは、LATITUDE™ 体重計・血圧計と一緒に提供されます。USBセンサアダプタは、体重計、血圧計の情報を無線でコミュニケータに送信します。



USB センサアダプタ

- ① USBセンサアダプタのキャップを外します。
- ② コミュニケータ背面の USB ポートの1つに USB センサアダプタを差し込みます。
体重計と血圧計を使用するときに必ずコミュニケータが測定値を受信できるように、USB センサアダプタはコミュニケータに差し込んだままにします。

Q&A よくある質問

Q1. 外出先にコミュニケーターを持っていくことは可能ですか？

A1. 長期間お出かけになるときは、コミュニケーターを外出先で 사용할 ことが可能です。コミュニケーターの設置方法は、3 ページをご確認ください。

海外にコミュニケーターを持っていく場合の注意点は、
ラティチュード
LATITUDE™ カスタマーサポートまでお問い合わせください。

Q2. コミュニケーターの通信費用の負担はありますか？


A2. ありません。ご自宅の電話回線を使用する場合、フリーコールで通信を行います。USB 携帯アダプタを使用する場合も費用負担はありません。

Q3. オプションの体重計と血圧計は、どのくらいの頻度で測定したらよいでしょうか？

A3. 測定する頻度は、担当医師の指示にしたがってください。

緊急時は、担当医師または119番にご連絡ください。
体調にかかわる質問は、担当医師にご連絡ください。

コミュニケーターの設定・操作方法に関してご不明な点がございましたら、
ラティチュード
LATITUDE™ カスタマーサポート までお問い合わせください。

 **0120-033-686**

受付時間：年末年始および土日祝日を除く、月曜日から金曜日 9:00-17:00

LATITUDE™ NXT Wave コミュニケーター
製造販売業者：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
販売名：ラティチュード Wave コミュニケーター
医療機器認証番号：226ADBZX00186000

LATITUDE™ 血圧計
製造販売業者 株式会社エー・アンド・デイ
販売名：エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-772
医療機器認証番号：219AHBZX00016000

この冊子に記述されている内容は皆様への情報提供を意図しており、
医学的なアドバイスや診断に使用されるべきものではありません。
もし、健康状態に関して何らかの不安があれば、医師にご相談ください。

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2014 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
LATITUDE™ は Boston Scientific Corporation のトレードマークです。

**Boston
Scientific**
Advancing science for life™

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

1411-68019-7 / PSST20141023-0748